

## 焼火神社について



御祭神

おおひるめむちのみこと  
大日靈貴尊

隠岐島前の最高峰、焼火山の中腹にある神社。  
平成4年に国の重要文化財に指定されている。明治以前には焼火山・雲上寺と称していたが、廃仏毀釈の影響を受け、明治以降は焼火神社と改称された。

### 縁起

旧暦の大晦日の夜、海上から火が3つ浮かび上がり、その火が現在社殿のある巖に入ったのが焼火権現の縁起とされている。



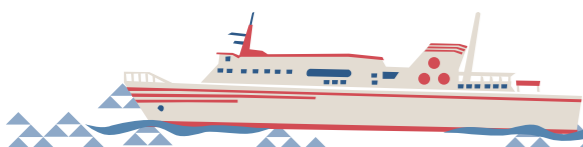
### 海上安全

祈願を込めると神火を掲げ、それによって遭難を逃れた船も多く、海上安全の神として崇められている。後鳥羽上皇が隠岐に御配流になられた際、闇夜で遭難しかけましたが、御神火で導かれ、無事に着岸することができたとも伝えられている。



### 今でも…

隠岐汽船株式会社の赤い商標は焼火神社のご神火を形どったもので今でも隠岐汽船の船が焼火山下の海上を通過する折には焼火神社の神様に敬意を表して汽笛を高く鳴らしている。



### 注意事項



マムシが生息しています。  
特に夏から秋にかけて見かける数が多くなります。滅多に攻撃してくることはありませんがうっかり踏んだり、触ってしまうと噛みつかれる恐れがあります。足元や手をつく場所に注意しましょう。  
(蜂刺されにも注意しましょう。)



ツタウルシはウルシの仲間と触ると被れる毒性が最も強いです。樹木や岩などに絡みつきながら枝葉を伸ばしています。触らないように注意しましょう。



履き慣れた靴で行きましょう。山頂まで行く場合、ハイキングシューズがベストです。かかとのないサンダルやヒールのある靴、革靴は危険です。



自動販売機や商店はありません。  
特に夏場は熱中症に注意しましょう。



[hiking.nkk-oki.com/hiking-area/takuhi](http://hiking.nkk-oki.com/hiking-area/takuhi)

# 焼火山



## ハイキングマップ



## 花 & 鳥

### 花

希少種や独自の異なる植物が共存する。不思議な植生がみられる。

ユキグニミツバツツジ  
・ツルシキミ

4~5月

積雪が多い地域で見られるが、西ノ島では降雪が少ないにもかかわらず見ることができる。



ユキグニミツバツツジ



ツルシキミ

ミツバワイガサ

4月下旬~5月

GW頃に道路脇の山地を中心に白い花が満開になる。島根県本土では分布していない。



ミヤマカタバミ

3~4月

登山道沿い(焼火山・高崎山)では数多く見られるが、ここ以外での島前で見かけることはほとんどない。春の訪れを感じさせてくれる花。花期は短い。



ユキザサ



ホウチャクソウ



ギンリョウソウ



ウバユリ



ホタルブクロ

### 鳥

日本海を越える渡り鳥の中継地として多種多様な野鳥がみられる。

アカショウビン

5月中旬~7月

キュロロロロ…とだんだん小さくなるさえずりが特徴的。森を出てくるのが少なく姿を見るのは難しい。



アオバズク



ミサゴ



ヤマガラ

カラスバト 1~12月

ハト科は人間に慣れている鳥の一種だがカラスバトは例外的に人間に対する警戒心が非常に強くほとんど見ることができない。数は少なく国の天然記念物に指定されている。

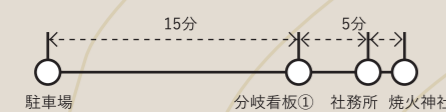


**Course 01**  
**Course 02**

**Course 01**  
**焼火神社参拝コース**

最初は急な階段が続きますが、コースの半分は平坦な道です。照葉樹林や季節の花々とともに、歴史ある神社の崇高な雰囲気を気軽に楽しめるコース。

**所要時間** 約 20分(片道)



駐車場  
標高約270m

東屋にハイキング用竹杖があります。ご自由にご利用下さい。



分岐看板①  
展望台まで930m  
(約40分)  
神社まで5分

分岐看板②  
展望台まで750m  
(約30分)

夏場は草で  
わかりづらいことも...

社務所  
宮司さんのご好意  
ですのきれいに  
利用しましょう!

御守・御札は社務所にて  
無人販売しております。  
基本無人のため、御朱印  
記帳は西ノ島町観光協  
会にて承っております。  
(300円)

展望台  
山頂より標高は若干低い  
が別府港や中ノ島、天気  
が良ければ島後まで見  
渡すことができるスポ  
ット!



NHKテレビ塔



分岐看板③

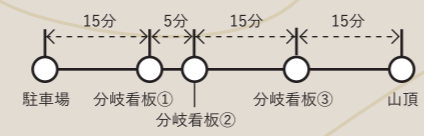
山頂  
標高452m

民放  
アンテナ

**Course 02**  
**焼火山探索コース**

焼火山の山頂(452m)まで、豊かな自然を探索しながら登るコース。山頂から少し下ったところに展望スポットがあり、島後や中ノ島など見渡せます。

**所要時間** 約 50分(片道)



**TAKUHISAN**  
**焼火山**  
ハイキングマップ



※コース外は遭難の危険がございますのでお気を付け下さい。

**Course 03**  
**Course 04**

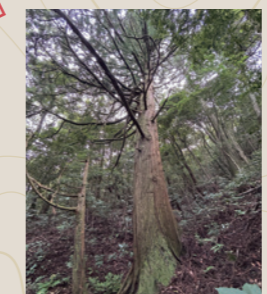
**Course 03**  
**焼火山山頂コース**

焼火山の山頂(452m)まで、学習の道を経て登るコース。

**所要時間** 約 1時間(片道)



山の中から  
少しか見える  
大山ダム



アスナロの巨木  
山頂付近でところどころ  
見られるアスナロの巨木。



大山から山頂までの参道には1町(108m)ごとに石で造られた道標がありました。現在でも10数基残っているのので探してみてください。距離の目安になります。

展望台

展望台看板  
展望台まで5m



NHKテレビ塔

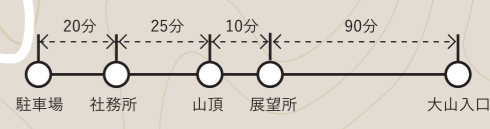
民放アンテナ  
樹木に遮られてあまり  
展望は望めない。

**Course 04**  
**焼火山縦断コース**

焼火山駐車場から大山地区までのコース。昔、焼火山の参拝者が登った旧山道。

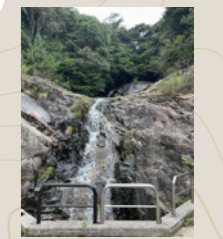
**距離** 約 3.2km **高低差** 245m

**所要時間** 約 2時間半(片道)



焼火山鳥居(海沿い)

昔はここから歩いて  
お参りに行っていた。



せきいせんしょうがん  
石英閃長岩

島前の火山活動が始まる直前の  
約700万年前ごろに起こった  
地下でのマグマの活動でできた岩石



探索の道看板